



はは歯クラブだより



NO.22

こんにちは！  医療法人
ゆきなり小児・矯正歯科 です。

先日、無事 2009 年度の歯科健診が終わりました。
今年度から学校歯科健診の基準が変更になり、幼稚園でもそれを基
にして検診を行いました。新しい項目がいくつか増えましたが、統計上
ではむし歯が減る結果になってしまうという、疑問に思えることも起
こっています。

それでは解説です。主なものを挙げています。



C: 穴があいている治療が必要なむし歯です。

Co: むし歯かもしれない歯で、詳しい検査が必要です。

G: 前歯(上下 6 本ずつ)の歯ぐきが腫れていて歯石が付いている。

Go: 前歯の歯ぐきが腫れていて、歯石が付いていない。

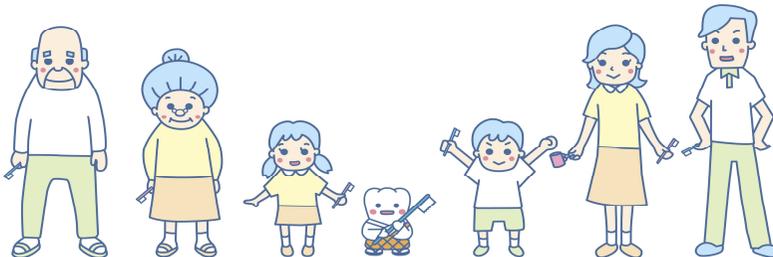
シ：シーラントがしてある歯です。

サ：穴はあいているが、進行止めが塗布してあるむし歯です。

歯みがきの状態、歯列、咬合の不正、顎関節の状態も診査しました。

正確な診断はレントゲンを撮らないとわかりません。
幼稚園の検診は、短時間で園児全員を一斉に診る為、いろいろな制限
があります。ぜひ、かかりつけの歯医者さんで正確に検査してもら
うことをお勧めします。

(歯科衛生士 大久保)



詳しくは、ホームページをご覧ください。「ゆきなり」で検索すると簡単です。
今までの「はは歯クラブだより」をホームページに掲載しています。